

てんえい

# 議会だより

No.137

平成29年1月26日発行



## 主な内容

- 平成28年12月定例会……………P2
- 5議員が一般質問……………P4
- 議会の動き……………P9

平成28年12月定例会では、人権擁護委員推選に係る諮問1件、条例の改正3件、補正予算7件の執行部提出案件について、全件可決しました。

また、一般質問には5名の議員が登壇し、村政執行についての考え方を問いました。

## 【諮問】人権擁護委員推薦につき意見を求めることについて

諮問  
(村長)

人権擁護委員に小針光治氏(天栄村大字飯豊)、森ヨウ子氏(天栄村大字上松本)を推薦することについて村長より諮問 任期は3年

答申  
(議会)

「適格適任と認める」旨 議会より回答



人権擁護啓発活動の様子

## 条例の改正

議会議員・村長・副村長・教育長・職員の給与及び期末手当等に関する条例を、年末に支給される期末手当などについて人事院勧告により改正。

全会一致にて原案どおり可決しました。

●議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

●村長等の給与及び旅費に関する条例

●職員の給与に関する条例

## 人権擁護委員ってなに?

### みんなの相談役

人権擁護委員とは、地域の皆さんからいじめ、差別、虐待、セクハラ、配偶者やパートナーからの暴力、近隣間の騒音など、人権に関する相談を受け、その解決のお手伝いをする方々のことです。

人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんが人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。天栄村では3名の人権擁護委員が活躍しています。



一般会計総額3億1,081万2千円の増  
特別会計(5会計)総額2,446万2千円の増  
企業会計11万1千円の増などを可決

## 補正予算(増額)の主なもの

### 基金への積み立て

ふるさと納税による寄付金をがんばれ天栄応援基金へ積み立て  
**2,812万円**

### 仮称湯本デイサービスセンター改造工事

現湯本保育所をデイサービスセンターとして改修するための費用  
**4,954万1千円**

### 株式会社設立出資金

一般財団法人天栄村振興公社を株式会社による運営へ移行するための資金  
**3,000万円**

### 森林の整備や除染

下松本地区・児渡地区の森林整備と現場管理  
**1億1,639万6千円**



子どもたちの笑顔のために

### ふるさと納税

11月末現在で2,175万円の寄付金がありました。  
一旦基金に蓄えられた後、子どもたちのための事業などに支出される予定です。

## 議会での質疑(抜粋)

### Q 仮称湯本デイサービスセンターの入所者の見込みは

(Q. 3番大須賀議員…A. 森住民福祉課長)

A 定員は18名となっています。湯本地区から天栄デイサービスセンターなどへ通所している人が11名おり、これらの入所を見込んでいます。

### Q 天栄村振興公社の株式会社移行により、直売所(季の里)の充実を図れるのか

(Q. 8番熊田議員…A. 揚妻産業課長)

A 利用者の利便性が向上するような経営として、住民に喜んでもらえる施設経営ができるよう進めていきたいと考えます。

### Q 地域おこし協力隊の今後の方針は (Q. 9番後藤議員…A. 揚妻産業課長)

A 現在2名(平成30年まで)いるが、次年度以降3名(1名増)として地域での活躍がより一層図れるようにして参ります。



## 1 学校給食に天栄米を

議員

学校給食に天栄の米が使われていないとの話題が村民にあります。なぜ使われていないのか。

村では全国に天栄米をPRしており、まず地元で消費することではないのか。今後、学校給食で天栄米を使う考えがあるのか伺いたい。

教育長

学校給食の主食については、学校給食会との契約により各給食センターからの需要計画により、各地域の農協に米を発注して、地産地消を推進するため地元産の米を確保しています。村においても全量天栄村産の米を使用しています。

また、品種は「ひとめぼれ」ですが、特裁米については運営協議会で今後協議していきます。



広戸小バイキングの様子

## 2 継続か業者委託かどうなる学校給食センター

議員

現在の給食センターは、長年運用されて老朽化が進み建物の修繕や設備器具等の更新が出てくることや、少子化で生徒数が減少するのが現状で、収支のバランスを保つことが容易でなくなるではないか。雇用の問題もあるが、今後もセンターを継続していくのか業者に委託するのか伺いたい。

教育長

学校給食センターは、昭和56年に完成し老朽化が進んでいきます。

また「学校給食衛生管理基準」に定められている、「ドライシステム（床に水が落ちないような設備）でないため、早期改善が

必要となっていると聞いています。

給食は施設・人件費等は公共団体が負担することとなり、今後委託方式に移行するとしても、施設の整備は村が負担しなくてはならないなど課題も多いことから、慎重に検討していきたいと思っております。

議員

収支のバランスはどうなっているのか。

教育長

材料費相当額を保護者に負担して戴いております。その他人件費等は村の負担となります。

議員

近い将来給食センターでは、数人の退職者が出ると聞いているが、どうするのか。

教育長

承知しております。運営協議会のなかでも協議していきます。



学校給食センター



### 1 「一季の里天栄」の 拡張計画は

議員

昨年の議会において、「一季の里天栄」について質問したところ、村長は拡充計画について説明されました。その後この計画はどのようなものか、また天栄村振興公社の株式会社移行の進捗状況は順調に進んでいるのか伺いたい。

村長

道の駅「一季の里天栄」の拡充計画につきましても、基本構想がまとまり、その概要は南側の水田及び山林、5・7ヘクタールの区域に駐車場、販売、飲食施設、情報提供施設、多目的広場、遊歩道などを整備しようとする内容です。

また、天栄村振興公社の株式会社移行につきましても、振興公社評議委員会において平成29年3月31日の満了をもって法人を解散し、株式会社への移行の予定となっています。

### 2 道の駅「羽鳥湖 高原」の改修工事 のその後は

議員

道の駅「羽鳥湖高原」におけるトイレの改修について、衛生上問題があるとして、本年度予算

に計上しておきながらこのよう  
な急を要する案件にもかかわら  
ず未だに着工していないのはな  
ぜなのか伺いたい。

村長

トイレの改修工事につきまし  
ては、8月中旬に実施設計に着  
手しておりますが、東日本大震  
災以来、復旧復興工事の増加、  
公共建築工事の単価や経費が  
年々上昇していることから、  
様々な検討・調整を加えながら、  
予算内での取りまとめに努めて  
いるところでありますので、ご  
理解いただきたいと思います。

### 3 人口減少には どのような対策を とっているのか

議員

我が村の人口は、大山団地が  
できて一時的には7,200人程  
であったが、これを最高に年々  
減少し、現在では5,600人程  
となっているが、村  
の存続にも関わる  
人口減少に村はど  
のような対策を考  
えているのか伺い  
たい。

村長

人口減少は村に  
おける最重要課題  
と捉え、5つのプロ  
ジェクトを掲げて  
おり、中でも定住  
促進のための住宅  
の確保が喫緊の課

題と考え、本年度は民間業者に  
支援を行い、合計12戸分の住  
まいが確保できる予定です。  
併せて次年度からは、子育て  
支援、教育環境の高さのPR、魅  
力ある住宅環境等の整備を構  
築し、人口減少に対応して参り  
ます。

※質問4 スキーリゾート天栄  
については、12月定例会 議事会  
議録をご覧ください。



羽鳥湖高原道の駅



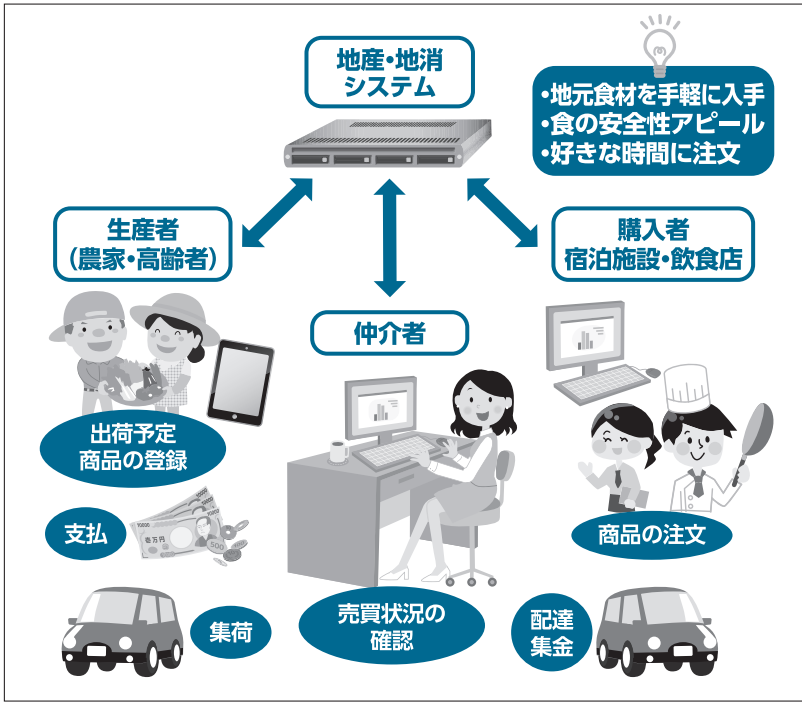
建設中の集合住宅



## ① てんえい版 スマート農業の 現状は

議員

総務省の支援を受け地産地消の拡大、地域の振興を図る目的で本年度よりICT（情報通信技術）を活用したスマート農業マッチングシステムの運用が開始しましたが進捗状況を伺いたい。



スマート農業のしくみ

村長

総務省の「中山間地域における農業分野のICT利活用推進プロジェクト」の実証事業として導入、実施したものであります。導入にいたるまでの期間が短かく、システム体制が整

わない等の理由から、運用実績が伸びなかったと推察されます。今後は農業と観光の活性化のために良いシステム運用ができるよう協議を重ね、天栄ブランド作物の推進とあわせ、地産地消の推進を図って参りたいと考えます。

## ② 英語の村 推進を

議員

「英語の村てんえい」を掲げている本村で、ICT機器を取り入れた英会話学習を湯本小学校において実践

を検証が開始しましたが、児童の英語力の向上は見受けられるか、また今後の教育委員会の構想を伺いたい。

教育長

受動的英語活動から能動的英語活動へ変化が見られ、確実に向上していると実感しております。



ALT(外国人教師)による授業





# 1 平成29年度、 予算編成の方針は

議員

次年度の予算について、我が村の再生を思う時、新しい村づくりにつながる予算編成の内容についてお聞きしたい。

村長

人口減少・少子高齢化への対策が大きな課題であり、ソフト事業を重点とした対応策を考えている。歳入の約8割を依存

財源に頼っており、最大限の効果を発揮できる予算編成に努めて参りたいと考えております。

議員

農業予算をどのように考えるか。

村長

TPPや国の動向をみながら、ブランド化や農産物の品質を上げるための全体の底上げに取り組みたいと思います。

議員

来年度はカリの配布がなくなると思うが、天栄米の良質生産のために、支援策は。

産業課長

カリの配布が無い場合、別な方法を考えていきます。

議員

復興予算の動向、また来年度の予算総額は。

総務課長

復興予算については、国に確認中であります。また、村一般会計予算は37億円から40億円位であると思っております。

# 2 ユニバーサル デザインによる エレベーター設置を

議員

設置にはそれなりの困難があることは承知しているが、高齢者や身障者そして健常者も平等に、役場庁舎で誰でも不自由なく、高い利便性を受けられるエレベーターの設置は是非必要と思うが、重ねて考えをお聞きしたい。

村長

エレベーターがあれば利便性が向上するが、耐震性、風圧、積

雪、荷重等の確認や工事への対応と建物構造上の問題もあり、大変厳しいと思われれます。

議員

多くの村民が、2階3階への来庁のためエレベーター設置を希望しているが、これに対しどう考えるか。また、埼玉県伊奈町では、庁舎建設15年後にエレベーター設置をしたが、参考にできないか。

村長

費用が多額であり、設置には大変であるが、村民のニーズが大であれば、今後技術の進化も期待しつつ将来に向かって考慮したいと思っております。

## ユニバーサルデザインとは？

障害者・高齢者・健常者の区別なしに、すべての人が使いやすいように製品・建物・環境などをデザインし、誰もが利用でき、使い方が簡単で安全性が高く、身体に負担が少ないことなどを原則としています。





## 1 「宙に浮いた固定資産税」

### 1 「宙に浮いた固定資産税」

のための早期の文書送付や納税相談を行っています。

議員

固定資産税の課税対象者や滞納者が、行方不明や死亡後、相続放棄や後継者がいない、転売や倒産などで所有者不明で請求ができないなどの「宙に浮いた固定資産税」はあるのか。

税務課長

約30件。300万円程度になります。

議員

これらの処理は、どの様に行われるのか。

税務課長

相続財産管理人を定め管理処分を行い、所有権の移転の手続きを踏みます。その後、公売することになります。ただ、裁判所や弁護士費用が

村長

滞納額の推移は別表の通りです。対策は、納税相談や訪問、資産調査などを行い厳正な滞納処分を執行しています。その他、全職員による臨戸訪問、滞納防止

必要となることから、直ちに実施することは困難な状況です。

議員

別荘所有者など遠方地の滞納者の徴税は。

税務課長

納税義務者がわかる場合は電話や文書の催告と、年に2回程度の訪問や預金の差し押さえを行っています。

議員

税負担の公平性から、正当な理由がなく税を免れる事を放置してはならないと考えるが、徴税が困難な場合であっても税の徴収をしつかり進めて載きたい。

村長

ご指摘の案件について、顧問の弁護士とも相談しながら、しっかりと対応して行きたいと思えます。

## 2 退職職員の再任用は

### 2 退職職員の再任用は進んでいるか

の質向上の面など豊富な行政経験は非常に有効だと考えています。

議員

村条例(平成12年)、閣議決定(平成25年)で再任用制度が決まっています。今までに、村で再任用の事例はあったのか。

総務課長

ありません。須賀川市、鏡石町では再任用を行っています。

議員

今後実施すべきと思うが。

村長

積極的に、退職職員の再任用をしていきたいと考えています。

議員

採用への課題は。

副村長

職員定数も考慮し、実績など職務環境等を考えながら実施していきたいと思えます。

村長

人材育成の面、住民サービス

議員

経験豊かな職員OBを再活用して事業の推進、継続、充実を図るべきではないのか。



# 村議会・議員の活動



## 期成同盟会要望活動

### 会津若松天栄間道路整備 促進期成同盟会要望活動

11月2日

会津若松市と共に同盟会を構成する産業建設常任委員会5名並びに廣瀬議長は、福島県庁を訪問し、県知事をはじめ県土木部、県議会への要望活動を実施しました。



土木部長に要望書を提出

### 国道118号道路改良促進 期成同盟会中央要望活動

11月28～29日

下郷町・天栄村の町村長と議会議員で組織するこの同盟会は、鳳坂峠トンネル早期開通を目指して国会議員を訪ね、事業の加速化や予算確保のために要望活動を行いました。



吉野代議士に要望書を提出

# 委員会 の活動



## 常任委員会活動の活性化を目指して

(議会運営委員会・議会広報常任委員会で行政調査を実施)

議会運営委員会(大須賀深仁委員長)では10月19日～20日埼玉県伊奈町の議会改革の取り組みや議会基本条例の施行。また、開かれた議会を目指しての住民への議会報告会の実施内容や役場ロビーでの議会中継などについて研修を行いました。



伊奈町議長に話を聞く

議会広報常任委員会(渡部勉委員長)では、11月14日～15日、平成25年度全国町村議会議会広報コンテストにおいて3位となった宮城県川崎町を視察。広報誌作成のノウハウや、取り組みの体制などについて指導を受けました。



スクリーンを見ながらの研修



総務常任委員会(小山克彦委員長)では、11月9日、住民福祉課の所管する天栄ホームの状況および学校教育課で進める英語教育の実情を把握するため、湯本小学校を視察。天栄ホームでは、増床計画および今後の介護方針などについて状況を確認。また、湯本小学校で実施している、インターネットを通じてフィリピン国の英語講師と会話を行う授業の、学習効果などについて調査を行いました。



教育長より説明を聞く

産業建設常任委員会(揚妻一男委員長)では11月4日に、産業課(小川地内ハウスキュウリ施設の状況・季の里てんえいの指定管理施設の運営状況・西郷ライスセンターの米色彩選別機導入状況など)建設課(除雪車管理状況・戸ノ内丸山線改良状況・芝草釜房線消雪装置状況・湯本～野仲歩道整備状況など)について調査を行いました。



図面を見ながらの調査



## 表紙の写真

湯本小学校の英語の授業ではタブレットを使用し、フィリピンの英語講師とやり取りすることで英語力の育成に努めています。



## あなたも議会を 傍聴してみませんか?

定例会は3月、6月、9月、12月に  
行われます。詳しくは議会事務局  
へお問い合わせください。



☎82-2101

## 議会のホームページを ご覧ください

議会のホームページが開設されて  
います。議会の概要、会議録(平成  
24年3月以降の定例会・臨時会)、議  
会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。  
<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

## 《議会広報常任委員会》

昨年、村では県と共同で大規模な防災訓練を行いました。最も大事なことは我々一人一人があの6年前の災害を教訓として、その備えを常に忘れてはならないということです。月日が経ちますとどうしてもその意識が薄れてしまいがちですが、お互いにいま一度点検してみましょう。

今年1年が皆様にとりまして最良の年となりますよう、お祈りいたします。

## 編集後記



皆様、明けましておめでとうございます。

今年はその大震災から6年目となりますが、昨年11月にまたしても大きな地震がありました。その後も余震が続いている中、暮れには新潟県で大規模な火災があり、改めて災害の怖さを思い知らされました。

- |      |       |       |      |      |
|------|-------|-------|------|------|
| 委員   | 委員    | 委員    | 副委員長 | 委員長  |
| 後藤 修 | 大須賀 仁 | 小山 克彦 | 北畠 正 | 渡部 勉 |